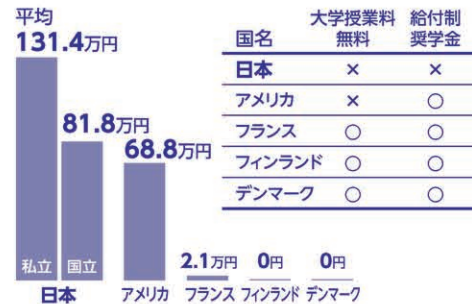


困っていることと一緒に解決

お金の心配なく学べる社会に

世界では学費ゼロが当たり前



大学初年度納付金の比較 文科省「教育指標の国際比較」2013年度

日本の大学の学費は世界でもトップクラス。約半数が奨学金を受け、「学業そっちのけでアルバイトをしないと学費が稼げない」という事態も…。日本共産党は、学費を国公立、私立を問わず10年で半額にと提案。

奨学金の実態は借金をさせる「学生ローン」。返す必要のない給付制奨学金の創設など、ほんとうの意味での奨学金へ。

生活相談や災害ボランティア

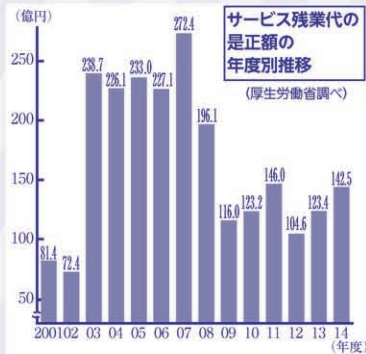


「収入が少なくて生活していけない」「税金が払えなくて困っている」「ヤミ金に追われている」など多くの相談にのり、「困ったときは共産党」と頼りにされています。

被災地へのボランティアも、本気で取り組んでいます。熊本地震では、1カ月余で集めた義援金1億2840万円を被災自治体などに届けました。

ブラック企業を根絶！ 正社員があたりまえの社会に

日本共産党が繰り返し国会質問。未払い残業代2303億円払わせる（14年間の合計）



注1) 01年度は01年4月～02年9月、02年度は02年10月～03年3月
注2) 金額は100万円以下は四捨五入しています

2013年に議席が倍増した日本共産党は「ブラック企業規制法案」を国会提出。直後、厚労省は5000社以上に立ち入り調査しました。

いま、20～30代の3割が年収200万円未満です。長時間労働・パワハラによる過労死・過労自殺——若者をまるでモノのように扱い、使いすてる雇用のあり方を抜本改革します。

税金の集め方、使い方変えれば財源はできる

新早期警戒機(E2D)	1機	260億円
イージス艦の建造	1隻	1734億円
潜水艦の建造	1隻	636億円
戦闘機F35	6機	1084億円
垂直離着陸機オスプレイ	4機	447億円

国立大学の学費を半額に(日本共産党の提案)	約1600億円
給付奨学金の創設(日本共産党の提案)	約2500億円
中小企業予算(2016年度の予算)	1825億円

もっぱら大企業しか利用できない優遇税制(研究開発減税など)をただし、法人税減税の中止などで6兆円の財源が生まれます。

さらに、「未亡人製造機」と言われるほど危険なオスプレイを買うなどのムダづかいをやめます。